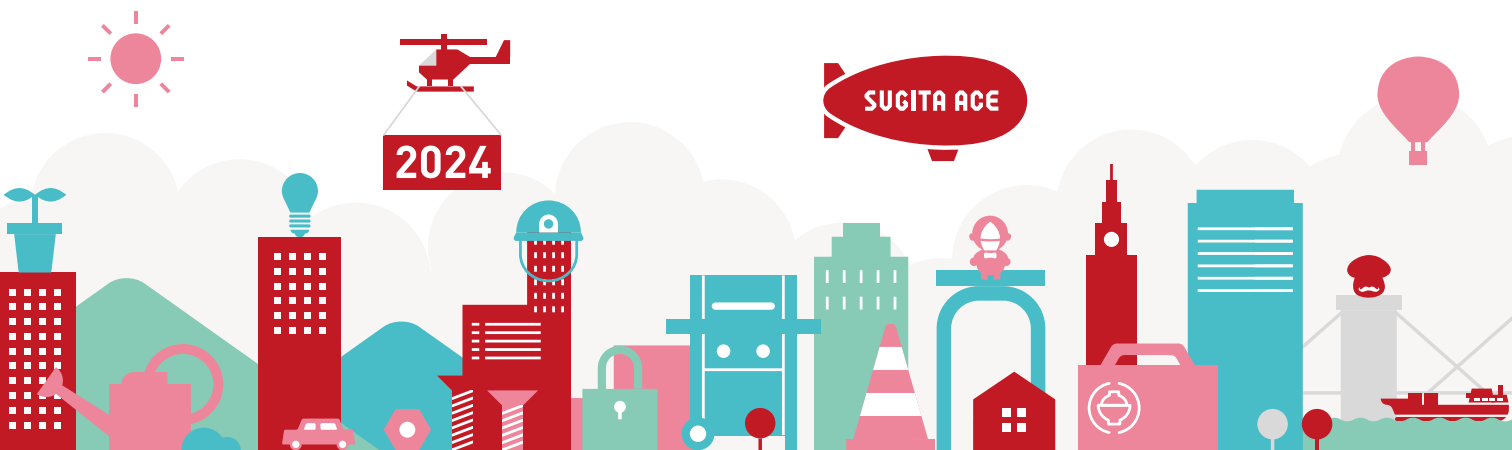


株主通信

A teal-colored graphic of a lightbulb. Inside the bulb, the text "90th" is written in a large, white, sans-serif font, with "ANNIVERSARY" in a smaller, white, sans-serif font below it. The lightbulb has a teal base and a grey shadow underneath it.

証券コード: 7635



特集 社長インタビュー

いつでもどこでも、皆様に寄り添い
創業100周年に向けて歩き始めますTOP
INTERVIEW

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当事業年度(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の「株主通信」をお届けするにあたりまして、皆さまからの日頃のご支援に対して心より厚く御礼申し上げます。

Q 第78期の総括

当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高 73,746 百万円（前連結会計年度比 3.3%増）、営業利益 1,074 百万円（同 15.7%増）、経常利益 1,185 百万円（同 8.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 718 百万円（同 19.8%増）となりました。

76 期までコミット 600 をスローガンに掲げ、売上 600 億円突破を目指してきましたが、念願の目標を達成し、次の目標に向けて歩き出したのが 77 期です。新型コロナウイルス感染症の拡大で 4 年間苦勞しましたが、今期は大きく成長することが出来、売上、利益ともに増収増益の決算を迎えることが出来ました。これもひとえに株主様のご支援の賜物であると心より御礼申し上げます。

住宅建設業界におきましては、首都圏のマンション総販売戸数はおおむね横ばいで推移いたしましたが、当社グループは主力事業の建築金物販売において引き続き VE 提案等により拡販を行いました。長期保存食「IZAMESHI」は、年間販売個数が 160 万を超える規模まで成長し、弊社の主力事業となっております。新商品として 8 月に 3 種類のスープを、10 月には台湾料理 6 種類を、さらに 12 月にはスイーツライン「いそべ餅」の販売を開始いたしました。EC サイト「スギカウ」においては、売上は対前年比で 2.1 倍に拡大し、登録ユーザー数は 40% 増と着実に EC 化が

進んでおります。また、9月27日～29日の3日間で東京銀座にて「スギカウ友の会」の展示販売会を開催し、多くのお得意先様にご来場いただきました。久しぶりに対面にて多くのお客様と接することが出来、社員のモチベーションも大きく向上しました。

Q 第79期に向けての事業戦略

お陰様で弊社は、創業90周年を迎えることができました。お取引先のお客様、仕入先様、そして株主の皆様と全従業員に心より御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

ここでは、過去の杉田エースについてではなく、創業100周年を迎える10年後を見据えてお話をさせていただきます。大きな目標としては、毎年3%成長を続け、2034年に売上高1000億円、営業利益20億円を達成しようと考えております。そのためには、さまざまな具体性のある施策が必要となります。

まずは、社会的な問題でもある物流についてお話します。人材不足とガソリンや資材等の原価高騰により外部の運送会社への委託はより難しくなってきます。弊社では創業より「自社配達」を行ってきましたが、これをさらに拡大し充実してまいります。そして弊社は物流システムの構築に力を注いでまいりました。北海道、仙台、東京、成田、千葉、大宮、埼玉、神奈川、名古屋、大阪、福岡に大型の流通センターを設置すると共に、物流の隙間を埋める為に富士、新潟にサテライト倉庫を新設、今後はその数を増やしていく計画です。これにより自社便のさらなる拡大や、近い将来にはドローンによる配送も実現できるのではと考えています。これからも「確実に手から手へ、ダイレクトに」を具現化してまいります。

二つ目は、優秀な人材の確保です。企業は人が財産です。しかし、採用環境は売り手市場であり流動性も高まっております。良い人材の獲得のためには、企業努力が必要です。まずは弊社を選んでいただくために賃金の見直しを今春より実施し、新卒初任給の見直しと、全社員一律で給与のベースアップを行いま

した。また今後は、給与以外にも教育体制や組織風土の改善に着手する考えです。人口が減少していく中、企業の成長には人材が不可欠です。より高いサービスをお客様にご提供できるよう全社を挙げて採用と教育に力を注いでまいります。

三つ目は、事業領域の拡大です。創業期は鋳物などの建具金物、高度成長期は公団住宅やマンションなど集合住宅向けの金物、近年ではエクステリアや製作金物などにも販売を拡げています。そして10年前より美味しい保存食であるイザメシシリーズやアップステアーズで販売しているようなアウトドア家具やインテリア商品の販売、さらには、イザメシディッシュや麺屋優光などの飲食事業にも参入してまいりました。新型コロナウイルス感染症が終息し、インバウンドの観光客増加により、イザメシディッシュは、月間の売上が新記録を達成しております。また、新しい防災のシリーズとして、防災袋&セット「SONAETE（ソナエテ）」を発売いたしました。今後も時代のニーズにあった商品開発にも積極的に取り組んでまいります。

既存事業では、設計や加工などお客様が困っていることをサポートする体制を確立してきました。人材と弊社の外部ネットワークが融合することで、社会環境の変化に対応できるよう「オール杉田エース」として頑張る所存です。営業マンは、ただのセールスマンとしてではなく、お客様の困っていることを解決するディレクターとして、弊社の持っているあらゆるリソースを最大限に活用し、お役に立つご提案を目指します。創業90周年のテーマは、「THANK YOU & LET'S GO TOGETHER」です。これは「一緒に」だけではなく「寄り添って」という意味があります。今日から始まる創業100周年という大きな目標に向かって、いつでもどこでも皆様に寄り添って歩んでまいります！



New Product

長期保存食「IZAMESHI」に 台湾料理 6 種類が新登場！

ごはんやおかず、スイーツなどバリエーション豊富な長期保存食「IZAMESHI」に台湾料理 6 種類が新登場。
定番メニューからあまり知られていないメニューまで、一度食べたらクセになる台湾料理は、食事のレパートリーを
広げます。レトルトパウチを開けてすぐに食べられる「IZAMESHI 台湾」、手軽に台湾気分をお楽しみください。



セット

¥5,000 (税別 ¥4,630)

IZAMESHI 台湾セット

魯肉飯×1 / 鹹粥×1 / 香菇瘦肉粥×1

香菇雞湯×1 / 麻油雞×1 / 獅子頭×1

賞味期限: 製造より3年

サイズ: W330×D280×H65mm、1.8kg

付属品: 紙皿×2 / スプーン×2



内容イメージ

ギフトに
最適



単品

各種 ¥594(税別 ¥550) 賞味期限:製造より3年 サイズ:W160×D41×H160mm



豚バラ肉の甘辛い煮込み

ルー ロー ハン

魯肉飯

内容量:120g

豚バラ肉を醤油と砂糖で甘辛く味付けした、台湾の人気メニュー『魯肉飯』。ほどよく効いたスパイスとやわらかく仕上げた豚バラ肉が食欲をそそるおかずです。ごはんや麺にかけてお召し上がりいただけます。



ほろほろ鶏肉と椎茸のスープ

シャン グー ジー タン

香菇雞湯

内容量:180g

台湾の家庭や食堂でおなじみのスープ『香菇雞湯』。椎茸の出汁が香り高く、ほろほろとやわらかい鶏肉は食べごたえがあり、満足感もある一品。生姜を効かせた奥深い味わいと、すっきりした香りが食欲をそそります。



干し椎茸と干しエビの五目おかゆ

シェン ジョウ

鹹粥

内容量:340g

野菜や豚肉など具だくさんな台湾おかゆの定番『鹹粥』。干し椎茸や干しエビの出汁の旨味が滋味深く、ほっとするような優しい味わい。風味豊かななとろりとおいしいおかゆです。



生姜が香る鶏肉スープ

マー ヨー ジー

麻油雞

内容量:190g

台湾で親しまれている鶏肉と生姜をお酒で煮込んだスープ『麻油雞』。生姜と胡麻油が効いたやわらかい鶏肉は、さっぱりとした滋味深い味わい。大きめにスライスした生姜の食感も心地よく、みんなが食べたくなる一品です。



椎茸と豚肉のおかゆ

シャン グー ショウ ロー ジョウ

香菇瘦肉粥

内容量:340g

干し椎茸、生姜、豚もも肉が入った台湾のおかゆ『香菇瘦肉粥』。とろりとしたお米の甘みで、心も身体もほっとするような優しい味わい。爽やかな生姜の千切りの風味と、滋味深いおいしさが食欲をそそります。



ごろり肉団子と白菜の煮込み

シー ズ トウ

獅子頭

内容量:220g

獅子の頭のように大きな肉団子とたっぷり白菜の台湾料理『獅子頭』。優しい味わいで、毎日のごはんのお供におすすめの一品。レンコン入りの肉団子ととろりとした白菜の食感をお楽しみください。

New Product

Bob Foundationがデザイン監修した話題の防災袋&セット「SONAETE(ソナエテ)」

非常時のためにと、用意した防災グッズもクローゼットや収納棚の奥底に眠らせていては、ぱっと手に取り避難することができません。大切な人の命を守るものだからこそ、暮らしのなかの、よく目の付く場所に置いて、いつでも持ち出せるようにしておきたい。

そんな思いからつくられたのが、防災袋&セット「SONAETE (ソナエテ)」です。日常の風景に自然に溶け込み、インテリアとし映えるデザイン性を重視。目的や用途にあわせて選べる、3つのラインナップをご用意しました。





商品名：Emergency Bag 防災リュック

コード：652-796

サイズ：W30×D21×H46cm 容量 28L

価 格：¥28,380 (税別 ¥25,800)

セット内容：

ヘルメット、LED ネットライト、FM ポケットラジオ、アルミ防寒シート、レインポンチョ、簡易トイレセット、ホイッスル、簡易手当キット、ペーパー皿みぎき (5 包)、ウェットティッシュ (2 個)、延長コード、ハッカ油、モバイルバッテリー、カイロ (10 枚)、給水タンク、SONAETE ステッカー、リュック用メッシュポーチ、イザメシ 7 年保存水 500ml (4 本)、ギンビス × イザメシ 厚焼きたべっ子どうぶつ、SONAETE オリジナルお菓子セット

緊急時すぐ持ち出せるように、目が届く身近な場所に置いてもインテリアの邪魔にならないデザインの防災用リュック。本体は軽量ながら容量たっぷりのサイズなので、防災グッズ以外に服や日用品を入れる余裕があります。撥水素材を使用し、前後に反射板を装備。メッシュサイドポケット、内ポケットのほか、底部には貴重品用の隠しポケットも付いています。



商品名：Emergency Kit 防災セット

コード：652-797

サイズ：W31.5×D12×H23cm

価 格：¥10,780 (税別 ¥9,800)

セット内容：

LED ネットライト、FM ポケットラジオ、アルミ防寒シート、レインポンチョ、簡易トイレセット、LED ライト付きホイッスル、ペーパー皿みぎき (5 包)、ウェットティッシュ、カイロ (2 枚)、イザメシ 7 年保存水 500ml、ギンビス × イザメシ 厚焼きたべっ子どうぶつ、SONAETE オリジナルお菓子セット、SONAETE 折り畳みリュック

企業向け防災備蓄用セット。一般的にオフィスで使われているキャビネットやデスクワゴンにもびったりと収まるコンパクトサイズです。積み重ねたり、横に並べても収納しやすいかたちに。中には基本の防災グッズのほか、避難用の折り畳みリュックも入っています。



商品名：Emergency Pouch 防災ポーチ

コード：652-798

サイズ：W24×D8×H14cm

価 格：¥4,180 (税別 ¥3,800)

セット内容：

アルミ防寒シート、災害用トイレセット、LED ライト付きホイッスル、ウェットティッシュ、SONAETE オリジナルお菓子セット

バッグ・イン・バッグとして、常時持ち歩きたいモバイル防災用ポーチ。かさばらないコンパクトサイズのバッグのなかに、急場を切り抜けるためのミニマムな防災グッズが入っています。透明な小窓付きでスマホを出さずに操作が可能。付属の紐を用いてショルダーバッグにすることもできます。

Renewal

おかげさまで「IZAMESHI」は今年9月に10周年を迎えます。
年間販売数160万個を超える人気シリーズになりました！

10周年の節目に「IZAMESHI」のロゴとおかず、ごはん、パン、スイーツのパッケージをリニューアル。
多くの方に「IZAMESHI」を手にとっていただけるよう英語表記を加え、また、より身近に置いていただけるパッケージを目指しました。「IZAMESHI」は、消費しながら備蓄することをコンセプトとした「長期保存食」です。
災害時のための保存食としてだけでなく、日常の“いざ”というときなど、普段のお食事の一品としてもぜひご活用ください。

IZAMESHI



株主優待制度のご案内

2024年3月末日現在の株主名簿に記載のある、100株以上保有の株主様に「IZAMESHI（イザメシ）」を1セット贈呈いたします。

A
セット



B
セット



※写真はイメージです。セット商品を選ぶことはできません。

「長期保存食 IZAMESHI(イザメシ)」

備蓄食から、おいしく食べる長期保存食へ。「イザメシ」は、突然の災害時に備えた長期保存食です。おいしさにこだわり、豊富なメニューをとりそろえております。今年9月に発売10周年を迎える人気商品です。



突然の災害時に

賞味期限は製造から3年または5年。いざという時に備えた保存食として最適です。



毎日の食卓に

素材の味にこだわったDeliシリーズをはじめ、味、ラインナップ、安全性を追求しました。

For You!



贈り物に

楽しいデザインでパッケージしたセット商品も。後回しになりがちな“防災”をギフトで。



アウトドアに

ガスや電気なしで簡単調理も可能。登山やサーフィンなどでの栄養補給にもオススメです。



Good Design!

いつも見える所に

セットのボックスは、取り出しやすさ重視。インテリアにも自然にとけ込むデザインです。

業績・財務ハイライト

営業概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、個人消費は緩やかに回復し、企業収益は改善している一方で、不安定な国際情勢や急激な円安の進行とそれに伴う物価の上昇等、依然として不透明な状況で推移いたしました。

住宅建設業界におきましては、持家および分譲住宅の着工は弱含みとなり、貸家の着工と首都圏のマンション総販売戸数はおおむね横ばいで推移いたしました。

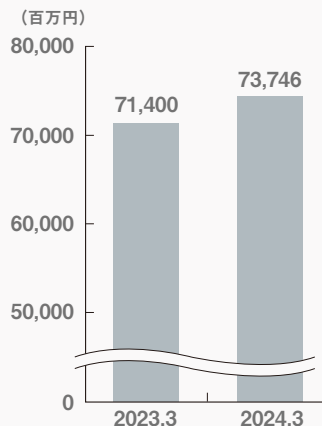
このような経営環境下において、当社グループは主力事業の建築金物販売において引き続きVE提案等を行い拡販に努めて参りました。長期保存食「IZAMESHI」の新商品として8月に3種類のスープを販売し、10月には台湾料理6種類を販売いたしました。さらに12月にはスイーツライン「いそべ餅」の販売を開始いたしました。

当社ECサイト「スギカウ」においては、9月より2ヶ月間のSUPER SALEを開催し、EC販売促進に注力いたしました。その結果当社ECサイト「スギカウ」の売上は対前年比で2.1倍に拡大し、登録ユーザー数は40%増となりました。また、9月27日～29日の3日間で東京銀座にて「スギカウ友の会」の展示販売会を開催し、多くのお得意先様にご来場いただきました。

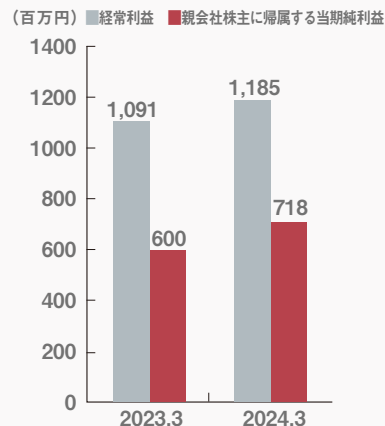
この結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高73,746百万円（前連結会計年度比3.3%増）、営業利益1,074百万円（同15.7%増）、経常利益1,185百万円（同8.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益718百万円（同19.8%増）となりました。

連結財務ハイライト

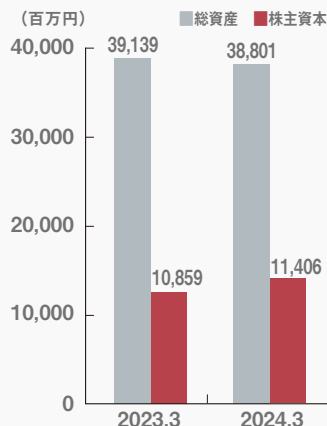
売上高



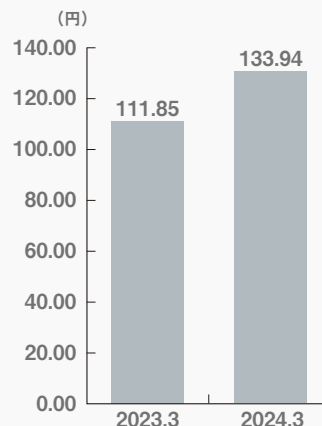
経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益



総資産／株主資本

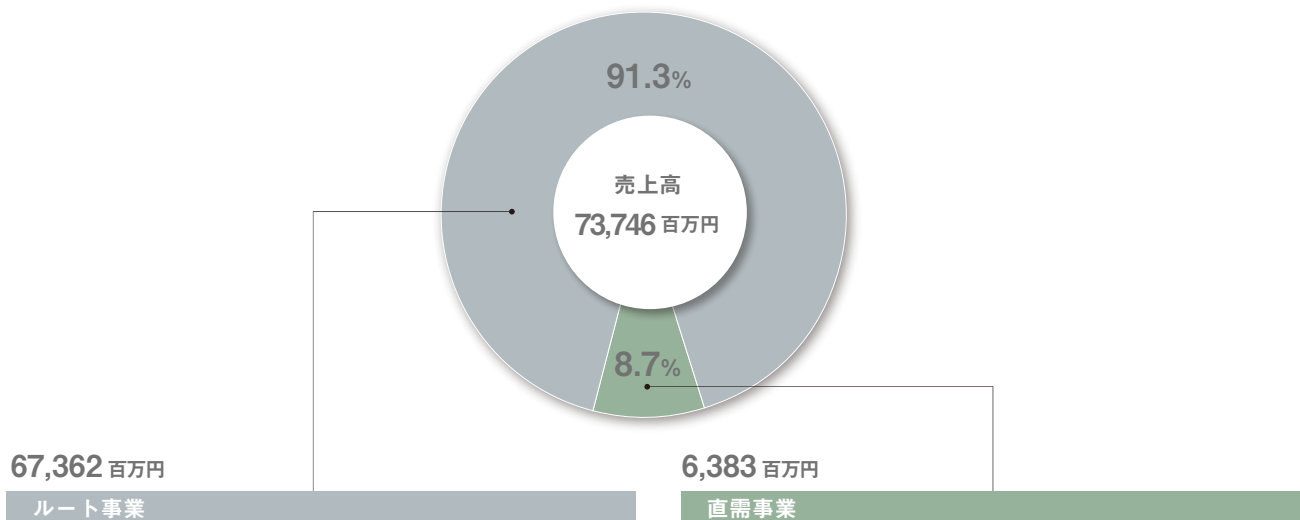


1株当たり当期純利益



(注)記載金額は、収益認識基準後で表示しております。

セグメント状況



ルート事業（ルート事業は、金物販売店や建材商社、金属工事業者等へ住宅用資材及びビル用資材等を販売しております。また、設計・加工・施工機能による現場サポート営業も行っておりリニューアル専門会社、ゼネコン等へ多様な金属建材のオーダー対応等お客様の課題やニーズにあったソリューションの提供を行っております。）

ルート事業につきましては、企業の設備投資、物流施設、マンション建設等が増加し、外構商材、消耗品商材が堅調に推移するとともに、宅配ボックス、ダストボックス等のニーズは引き続き多く、販売が増加しました。また、フヨー株式会社の主要販売商材である、シーリング材、防水材も引き続き堅調に推移しました。

この結果、ルート事業全体の売上高は 67,362 百万円（前連結会計年度比 3.1%増）となりました。

直需事業（直需事業は、アウトドアファニチャー「PATIO PETITE」や長期保存食「IZAMESHI」、ガーデンアイテム、雑貨、DIY 商品等をホームセンター、通販会社等へ販売しております。また、ハウスメーカーや建材メーカーへは OEM 商品を含む建築金物を販売しております。）

直需事業については、地震の影響による防災意識の高まりから、ホームセンターを含むリアル店舗やカタログ通販において長期保存食「IZAMESHI」の需要が高まり、伸長しました。また関連商材として防犯・防災用品も好調に推移しました。通販関連企業向けでは、引き続き住宅関連商材が堅調に推移しました。

この結果、直需事業全体の売上高は 6,383 百万円（同 4.9%増）となりました。

決算レポート

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第77期 2023年3月31日現在	第78期 2024年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	29,017	29,103
現金及び預金	4,686	4,593
受取手形、売掛金及び契約資産	14,896	14,230
電子記録債権	3,857	4,593
棚卸資産	4,527	4,597
未収入金	937	948
その他	112	140
固定資産	10,121	9,697
有形固定資産	6,852	6,671
建物及び構築物	2,645	2,513
土地	4,013	3,998
その他	193	160
無形固定資産	1,236	1,086
ソフトウェア	106	116
のれん	778	691
顧客関連資産	133	118
その他	218	110
投資その他の資産	2,032	1,938
投資有価証券	882	934
繰延税金資産	327	206
その他	822	797
資産合計	39,139	38,801

科 目	第77期 2023年3月31日現在	第78期 2024年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	22,493	22,158
支払手形及び買掛金	7,901	7,275
電子記録債務	11,863	12,030
1年内返済予定の長期借入金	791	882
未払法人税等	495	370
賞与引当金	419	399
その他	1,022	1,199
固定負債	5,787	5,236
長期借入金	4,129	3,593
退職給付に係る負債	464	464
役員退職慰労引当金	630	664
資産除去債務	83	83
その他	478	429
負債合計	28,280	27,394
(純資産の部)		
株主資本	10,759	11,263
資本金	697	697
資本剰余金	409	409
利益剰余金	9,656	10,161
自己株式	△ 4	△ 4
その他の包括利益累計額	100	142
その他有価証券評価差額金	66	104
退職給付に係る調整累計額	34	38
純資産合計	10,859	11,406
負債純資産合計	39,139	38,801

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第77期	第78期
	自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日	自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日
売上高	71,400	73,746
売上原価	61,472	63,400
売上総利益	9,927	10,345
販売費及び一般管理費	8,999	9,271
営業利益	928	1,074
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	15	16
仕入割引	138	147
受取家賃	54	57
保険解約返戻金	35	—
その他	39	16
営業外収益合計	284	239
営業外費用		
支払利息	31	29
手形売却損	10	12
売上割引	73	78
その他	4	7
営業外費用合計	120	128
経常利益	1,091	1,185
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	1	22
負ののれん発生益	35	—
抱合せ株式消滅差益	—	3
特別利益合計	36	28
特別損失		
固定資産除売却損	0	10
店舗閉鎖損失	52	—
減損損失	6	—
災害義援金	—	5
特別損失合計	58	16
税金等調整前当期純利益	1,069	1,197
法人税、住民税及び事業税	502	424
法人税等調整額	△ 33	54
法人税等合計	469	478
当期純利益	600	718
親会社株主に帰属する当期純利益	600	718

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第77期	第78期
	自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日	自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,412	633
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 22	△ 80
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,162	△ 659
現金及び現金同等物の 増減額（△減少額）	227	△ 106
現金及び現金同等物の 期首残高	4,459	4,686
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	—	12
現金及び現金同等物の 期末残高	4,686	4,593

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注 1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注 2) 記載金額は、収益認識基準後で表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	697	409	9,656	△ 4	10,759	66	34	100	10,859
当期変動額									
剰余金の配当	—	—	△ 214	—	△ 214	—	—	—	△ 214
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	718	—	718	—	—	—	718
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0	—	—	—	△ 0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	38	4	42	42
当期変動額合計	—	—	504	△ 0	503	38	4	42	546
当期末残高	697	409	10,161	△ 4	11,263	104	38	142	11,406

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式情報

株式の状況

(2024年3月31日現在)

- ①会社が発行する株式の総数 普通株式 19,490,000 株
②発行済株式の総数 普通株式 5,374,000 株
③株主数 6,298 名

大株主

(2024年3月31日現在)

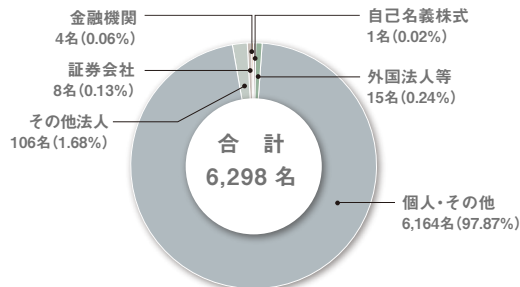
株主名	持株数	持株比率
杉田直良	906,000 株	16.89%
有限会社 杉田商事	730,000 株	13.61%
杉田裕介	260,000 株	4.85%
株式会社 三井住友銀行	195,000 株	3.63%
杉田エース従業員持株会	183,412 株	3.42%
東京中小企業投資育成 株式会社	159,500 株	2.97%
株式会社 ナスタ	117,800 株	2.20%
株式会社 ダイケン	93,800 株	1.75%
株式会社 千葉銀行	72,000 株	1.34%
杉田力介	70,000 株	1.30%

(注) 持株比率は自己株式(8,902株)を控除して計算しております。

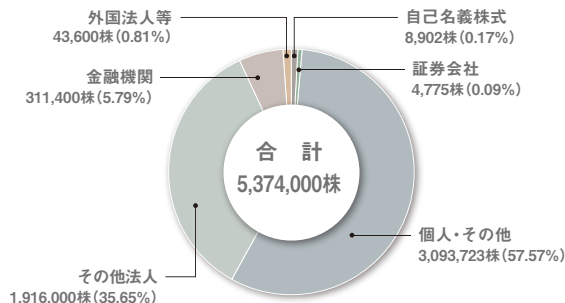
株式分布状況

(2024年3月31日現在)

株主別分布状況

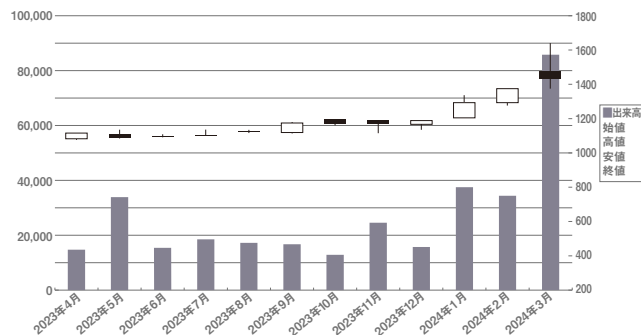


所有株式数別分布状況



株価の推移

(2024年3月31日現在)



会社情報

会社概要

(2024 年 4 月 1 日現在)

商 号	杉田エース株式会社 SUGITA ACE CO.,LTD
所 在 地	東京都墨田区緑二丁目 14 番 15 号
設 立	1948 年 9 月
資 本 金	697,240,600 円
従業員数	893 名（グループ合計）
主 な 事業内容	建築金物、建築関連資材および、DIY 用品の 卸売ならびにこれに付帯する業務。

主 な 事 業 所

(2024 年 4 月 1 日現在)

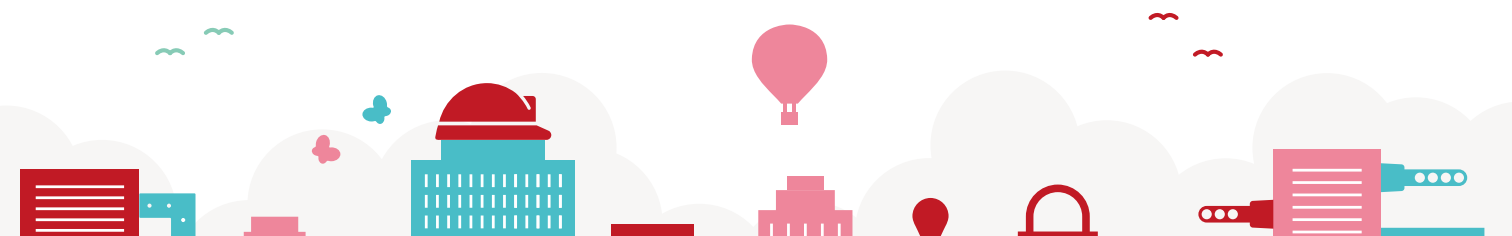
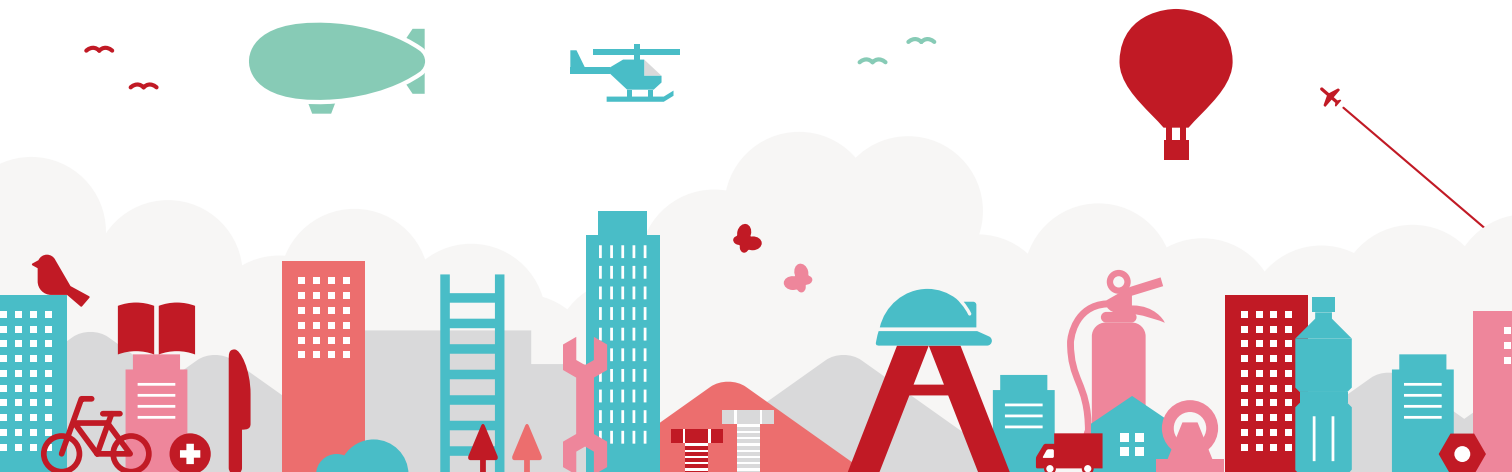
本社事務所	東京都墨田区緑二丁目 14 番 15 号
営業部等	北海道・東北・東京・西関東・北関東・ 中部・近畿・中四国・南日本・直需
流通センター	札幌・仙台・東京・千葉・成田・埼玉・ 大宮・神奈川・名古屋・大阪・福岡
グループ会社	水沢エース株式会社 フヨー株式会社

取締役及び監査役並びに執行役員

(2024 年 4 月 1 日現在)

代表取締役会長	杉 田	直 良
代表取締役社長	杉 田	裕 介
取締役副社長	杉 田	力 介
専務取締役	佐 藤	正
常務取締役	花 井	慎 一
常務取締役	井 関	誠
取 締 役	蜷 木	勝 一
取 締 役	岡 田	努
取 締 役	中 野	治
常 勤 監 査 役	北 川	達 也
監 査 役	貫 井	康 夫
監 査 役	川 口	伸
執 行 役 員	瀧 山	吉 彦
執 行 役 員	滝	昇 悟
執 行 役 員	清 野	賢 太
執 行 役 員	福 山	潤之輔
執 行 役 員	和泉澤	弘 樹
執 行 役 員	昆 布	光 正
執 行 役 員	上 田	嘉 信
執 行 役 員	王	穎 駿
執 行 役 員	三 好	健 司
執 行 役 員	小 林	寛
執 行 役 員	高 橋	敏 明
執 行 役 員	原 田	人 史
執 行 役 員	萩 原	裕 司

(注) 1. 取締役 中野 治氏は社外取締役であります。
2. 監査役 貫井康夫・川口伸の両氏は社外監査役であります。



株主メモ(株主のご案内)

- | | |
|-------------------------------|--|
| ■事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| ■定時株主総会 | 毎年6月開催 |
| ■基準日 | 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、
予め公告して定めた日 |
| ■株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 |
| ■株主名簿管理人
事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |

(郵便物送付先)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページ URL)
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

■公告掲載新聞 日本経済新聞

株式に関する住所変更等の届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等の届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

杉田エース株式会社

〒130-0021 東京都墨田区緑二丁目14番15号
TEL.03-3633-5150 FAX.03-3633-5023

当社に関する情報についてはホームページでもご覧いただけます。

<https://www.sugita-ace.co.jp>

